

審査表

件名：令和7年度 国補 POSレジシステム等導入委託

| 評価項目 | | 評価基準 | 配点 |
|-------|---|--|-----|
| 業務経歴等 | 企業の業務実績 | 令和2年度以降、国、地方公共団体のいずれかの団体発注の本案件と同様業務の実績があること。 | 3 |
| | 実施体制 | 実施体制に係る人数、業務責任者の業務の経験年数は適切か。 | 3 |
| | 法人の継続性と安定性 | <ul style="list-style-type: none"> ・法人としての運営は安定しているか ・経営状態は良好であるか ・コンプライアンス確保の業務執行体制が整備されているか | 3 |
| 機器 | POSレジシステムの操作性・機能性 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、職員両者にとって使いやすいものになっているか ・集計方法は容易であり、有用であるか ・誤入力を防ぐ入力方法（文字の大きさ、配置等）が考慮されているか ・返金処理は容易であり、有用であるか ・収納金の納付方法、納付サイクル等は職員にとって有用であるか ・仕様書以外の付加機能があるか | 10 |
| | キャッシュレス決済端末の操作性・機能性 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、職員両者にとって使いやすいものになっているか ・仕様書以外の付加機能があるか | 10 |
| | 自動釣銭機の操作性・機能性 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、職員両者にとって使いやすいものになっているか ・仕様書以外の付加機能があるか | 10 |
| | 機器の設置方法 | 各設置場所に対応した機器の設置方法等（機材の構成、配置、配線）となっているか。 | 7 |
| | POSレジシステムとキャッシュレス決済端末との連動 | POSレジシステムとキャッシュレス決済端末との連動が可能であり、各機能を活かせるものであるか。 | 5 |
| 運用 | 導入時のサポート | 導入時の適切なサポートが受けられる体制であるか。 | 3 |
| | 運用保守 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害発生時の連絡先、対応フローが作成されているか ・障害発生時に、迅速に対応可能なサポート体制となっているか（復旧手順、代替手段、修理時の対処方法等） ・職員からの問い合わせに対応する体制（連絡先、受付時間等）となっているか | 10 |
| | セキュリティ対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ対策（PCIDSSに準拠しているか）は充実しているか ・個人情報保護対策について考慮されているか | 3 |
| | 操作研修・マニュアル及び機器導入スケジュール | <ul style="list-style-type: none"> ・機器ごとの職員向けの操作マニュアル等が適切に作成され、操作研修が無理のないスケジュールで実施されるか ・機器導入までのスケジュールが無理なく実施されるか | 3 |
| その他 | 価格評価 | 上限金額 | 7 |
| | | (1)POSレジシステム等導入委託（システム機器一式と構築作業費） (2)POSレジシステム等保守委託 | |
| | | 【キャッシュレス決済端末利用料】 配点×全体の最低見積額/当該見積額で評価 (小数点第1位四捨五入) | 3 |
| | 指定代理納付受託者業務 | 入金サイクルや決済手数料の支払方法等、当町の要望に適合しているか。 | 10 |
| 独自提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国人や高齢者、障害者等を初めとした利用者が安心して利用するための工夫があるか ・本業務に関する工夫、その他効果的な提案があるか ・仕様書にない有用な提案があるか ・新庁舎を見据えた提案があるか | 10 | |
| 合計 | | | 100 |